

向こう 1 か月の天候の見通し

（11 月 11 日～12 月 10 日）

気象庁地球環境・海洋部

予報のポイント

- 期間の前半は、寒気の影響で、全国的に気温がかなり低く、北・東・西日本日本海側を中心に、この時期としては降雪量がかなり多くなる所があるでしょう。向こう1か月の気温も、東・西日本と沖縄・奄美で低く、北日本では平年並か低い見込みです。
- 北日本と東日本日本海側では、低気圧や寒気の影響で、向こう1か月の降水量は多く、日照時間は少ない見込みです。西日本日本海側でも、気圧の谷や寒気の影響で、向こう1か月の降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込みです。

1 か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）
北日本	日本海側	低 40 並 40 高 20% 平年並か低い 見込み	少 20 並 30 多 50% 多い 見込み	少 50 並 30 多 20% 少ない 見込み
	太平洋側		少 20 並 30 多 50% 多い 見込み	少 50 並 30 多 20% 少ない 見込み
東日本	日本海側	低 60 並 30 高 10% 低い 見込み	少 20 並 30 多 50% 多い 見込み	少 50 並 30 多 20% 少ない 見込み
	太平洋側		少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み
西日本	日本海側	低 60 並 30 高 10% 低い 見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い 見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み
	太平洋側		少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み
沖縄・奄美		低 50 並 30 高 20% 低い 見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み

↑

数値は予想される出現確率です

平均気温（1 か月）

北日本

西日本

東日本

沖縄・奄美

低い確率（%） 50 40 平年並か40 50 高い確率（%）

降水量（1 か月）

北日本(日)

北日本(太)

東日本(日)

東日本(太)

西日本(日)

西日本(太)

沖縄・奄美

少ない確率（%） 50 40 平年並か40 50 多い確率（%）

日照時間（1 か月）

北日本(日)

北日本(太)

東日本(日)

東日本(太)

西日本(日)

西日本(太)

沖縄・奄美

少ない確率（%） 50 40 平年並か40 50 多い確率（%）

週別の天候

<p>(1 週目) 11/11~17</p>	<ul style="list-style-type: none"> 北・東日本日本海側では、低気圧や寒気の影響で、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、気圧の谷や寒気の影響で、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧や寒気の影響で、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、寒気の影響で、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。
<p>(2 週目) 11/18~24</p>	<ul style="list-style-type: none"> 北・東日本日本海側では、低気圧や寒気の影響で、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、気圧の谷や寒気の影響で、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧や寒気の影響で、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、寒気の影響で、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、寒気の影響で、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。
<p>(3~4 週目) 11/25~12/8</p>	<ul style="list-style-type: none"> 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

明日から 1 週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<http://www.jma.go.jp/jp/week/>) を参照してください。

週別の平均気温

	平均気温（1週目） 11/11~17	平均気温（2週目） 11/18~24	平均気温（3~4週目） 11/25~12/8
北日本	低 30 並 50 高 20% 平年並の見込み	低 40 並 40 高 20% 平年並か低い見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み
東日本	低 70 並 20 高 10% 低い見込み	低 70 並 20 高 10% 低い見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み
西日本	低 80 並 10 高 10% 低い見込み	低 70 並 20 高 10% 低い見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み
沖縄・奄美	低 50 並 30 高 20% 低い見込み	低 60 並 30 高 10% 低い見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み

↑
数値は予想される
出現確率です

平均気温（1週目）

平均気温（2週目）

平均気温（3~4週目）

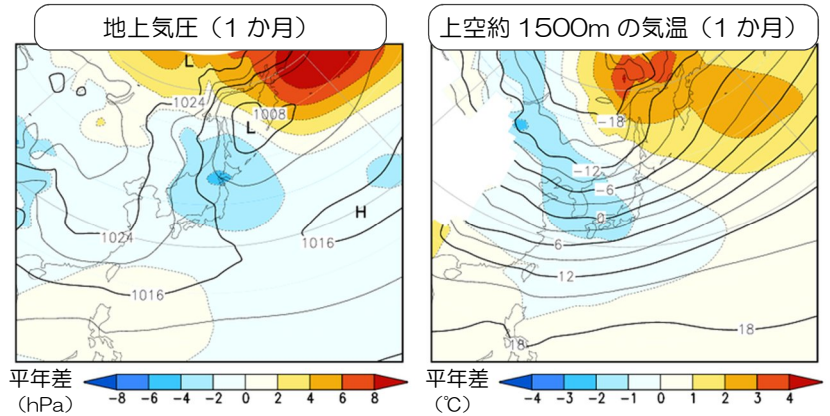
低い確率 50% 以上 平年並 40% 高い確率 50% 以上

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
 確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧（左図）は、北日本付近を中心に平年より低く、低気圧の活動が活発な予測となっています。

上空約1500mの気温（右図）は、バイカル湖付近から東・西日本を中心に日本付近にかけて平年より低い予測となっています。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

参考データ

●平年並の範囲

	平均気温（1か月）の 平年並の範囲		降水量（1か月）の 平年並の範囲	日照時間（1か月）の 平年並の範囲
北日本	平年差：-0.5～+0.6℃	北日本	日本海側 太平洋側	平年比：94～107% 平年比：74～117%
東日本	平年差：-0.4～+0.6℃	東日本	日本海側 太平洋側	平年比：86～111% 平年比：57～115%
西日本	平年差：-0.4～+0.6℃	西日本	日本海側 太平洋側	平年比：85～106% 平年比：66～110%
沖縄・奄美	平年差：-0.2～+0.5℃	沖縄・奄美		平年比：80～109% 平年比：91～106%

	平均気温（1週目）の 平年並の範囲	平均気温（2週目）の 平年並の範囲	平均気温（3-4週目）の 平年並の範囲
北日本	平年差：-0.8～+0.8℃	平年差：-0.9～+0.8℃	平年差：-0.6～+0.7℃
東日本	平年差：-0.6～+0.7℃	平年差：-0.7～+0.5℃	平年差：-0.5～+0.6℃
西日本	平年差：-0.7～+0.8℃	平年差：-0.8～+0.6℃	平年差：-0.4～+0.6℃
沖縄・奄美	平年差：-0.4～+0.7℃	平年差：-0.3～+0.6℃	平年差：-0.3～+0.6℃

「平年並」の範囲は、同時期の過去30年間（1981-2010年）の値から統計的に求めています。30年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30年間の30個のデータのうち、値が高い（多い）方から11～20番目となる10個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

●確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解 説
高い（多い）確率が50%以上 (20 : 40 : 40)	高い（多い）見込み 平年並が高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上 (40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	平年並の見込み ほぼ平年並の見込み
低い（少ない）確率が50%以上 (40 : 40 : 20)	平年並が低い（少ない）見込み 低い（少ない）見込み